

令和2年3月13日

各 位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

上場ETF(管理会社：シンプレクス・アセット・マネジメント)に関する日々の開示事項

シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり令和2年3月12日の状況をご報告します。

上場ETF銘柄(16銘柄)

掲載番号	銘柄名	銘柄コード	上場取引所
1	WTI原油価格連動型上場投信	1671	東証
2	Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信	1679	東証
3	JASDAQ-TOP20上場投信	1551	東証
4	マザーズ・コア上場投信	1563	東証
5	TOPIXブル2倍上場投信	1568	東証
6	TOPIXベア上場投信	1569	東証
7	中国H株ブル2倍上場投信	1572	東証
8	中国H株ベア上場投信	1573	東証
9	日経平均ブル2倍上場投信	1579	東証
10	日経平均ベア上場投信	1580	東証
11	TOPIXベア2倍上場投信	1356	東証
12	日経平均ベア2倍上場投信	1360	東証
13	JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)	1467	東証
14	JPX日経400ベア上場投信(インバース)	1468	東証
15	JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)	1469	東証
16	東証マザーズETF	2516	東証
17	東証REIT ETF	2555	東証

*各銘柄の状況につきましては、次ページ以降をご参照ください。なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の状況が表示されます。

以 上

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1671)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『WT I 原油価格連動型上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

16,045,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

22,395,548,337 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

1,396 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.22 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 指標の特徴や留意点等

○原資産等の価格を利用する指標との差異
対象指標は、現物の原油価格ではなく、原油先物取引の価格を参照しています。原油先物取引の価格には、保管コスト（コスト・オブ・キャリー）等が反映されることにより、現物の原油価格を参照する場合と比べて投資成果が下回るおそれがあります。

○ロールオーバーに伴う損益について
対象指標を構成する原油先物取引において、通常、限月間に保管コスト等を反映した価格差があります。期近の先物価格よりも期先の先物価格が高くなっていく順鞘の状態（以下「コンタンゴ」といいます。）において、保管コスト等を反映した先物価格の時間的価値が減価する場合には、次限月以降の限月への乗換え（以下「ロールオーバー」といいます。）に伴って損失が発生する場合があります。一方、期近の先物価格よりも期先の先物価格が低くなっていく逆鞘の状態（「バックワーデーション」といいます。）においては、ロールオーバーに伴って収益が発生する場合があります。

○留意すべき投資スタイル（中長期的な投資）
コンタンゴの状態が多くなる場合等、ロールオーバーに伴う損失が累積すること等によって対象指標が減価するおそれがあるため、中長期的な投資を行う場合には留意が必要です。

○原油先物取引が限月の最終取引日近くとなり、銘柄入れ替えを行う際に負担する売買コストが、基準価額の変動率とのかい離を生じさせる要因になる可能性があります。

○信託報酬等のコスト負担が、基準価額の変動率とのかい離を生じさせる要因になります。

以 上

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1679)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

59,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,300,483,322 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

22,042 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.05 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

以 上

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1551)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JASDAQ-TOP20上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

208,871 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

678,119,146 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

3,247 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.06 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

以 上

JASDAQ-TOP20上場投信

	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2020/01/10	4,597.52	-0.26%	4,661	-0.24%	0.02%	208,871	973,452,118
2020/01/14	4,656.52	1.28%	4,720	1.27%	-0.02%	208,871	985,837,336
2020/01/15	4,608.95	-1.02%	4,672	-1.02%	0.00%	208,871	975,806,423
2020/01/16	4,595.29	-0.30%	4,658	-0.30%	0.00%	208,871	972,919,577
2020/01/17	4,611.81	0.36%	4,675	0.36%	0.01%	208,871	976,387,160
2020/01/20	4,602.52	-0.20%	4,665	-0.21%	-0.01%	208,871	974,401,294
2020/01/21	4,593.78	-0.19%	4,656	-0.19%	0.00%	208,871	972,548,718
2020/01/22	4,640.55	1.02%	4,703	1.01%	-0.01%	208,871	982,389,755
2020/01/23	4,568.16	-1.56%	4,630	-1.55%	0.01%	208,871	967,132,722
2020/01/24	4,520.49	-1.04%	4,582	-1.04%	0.01%	208,871	957,083,397
2020/01/27	4,416.15	-2.31%	4,477	-2.29%	0.02%	208,871	935,076,306
2020/01/28	4,357.95	-1.32%	4,418	-1.32%	0.00%	208,871	922,808,834
2020/01/29	4,310.65	-1.09%	4,370	-1.09%	0.00%	208,871	912,835,065
2020/01/30	4,203.54	-2.48%	4,262	-2.47%	0.01%	208,871	890,265,379
2020/01/31	4,252.09	1.15%	4,311	1.15%	-0.01%	208,871	900,483,064
2020/02/03	4,231.56	-0.48%	4,290	-0.49%	0.00%	208,871	896,144,831
2020/02/04	4,252.90	0.50%	4,312	0.51%	0.01%	208,871	900,628,487
2020/02/05	4,269.41	0.39%	4,328	0.37%	-0.02%	208,871	904,096,905
2020/02/06	4,318.06	1.14%	4,378	1.16%	0.02%	208,871	914,333,295
2020/02/07	4,248.88	-1.60%	4,308	-1.60%	0.00%	208,871	899,753,607
2020/02/10	4,223.35	-0.60%	4,282	-0.60%	0.00%	208,871	894,348,431
2020/02/12	4,275.84	1.24%	4,335	1.24%	-0.01%	208,871	905,383,819
2020/02/13	4,303.77	0.65%	4,363	0.65%	-0.01%	208,871	911,258,603
2020/02/14	4,285.57	-0.42%	4,345	-0.41%	0.01%	208,871	907,470,139
2020/02/17	4,226.03	-1.39%	4,284	-1.40%	-0.01%	208,871	894,901,721
2020/02/18	4,137.22	-2.10%	4,190	-2.19%	-0.09%	208,871	875,246,178
2020/02/19	4,161.76	0.59%	4,215	0.60%	0.00%	208,871	880,406,799
2020/02/20	4,222.01	1.45%	4,276	1.45%	0.00%	208,871	893,087,239
2020/02/21	4,236.30	0.34%	4,290	0.33%	-0.01%	208,871	896,085,582
2020/02/25	4,090.89	-3.43%	4,143	-3.43%	0.01%	208,871	865,421,533
2020/02/26	4,061.26	-0.72%	4,113	-0.72%	0.00%	208,871	859,170,450
2020/02/27	3,875.97	-4.56%	3,931	-4.42%	0.14%	208,871	821,111,707
2020/02/28	3,629.35	-6.36%	3,682	-6.33%	0.03%	208,871	769,158,074
2020/03/02	3,786.76	4.34%	3,841	4.32%	-0.02%	208,871	802,294,801
2020/03/03	3,757.20	-0.78%	3,811	-0.78%	0.00%	208,871	796,059,282
2020/03/04	3,715.24	-1.12%	3,769	-1.10%	0.01%	208,871	787,212,471
2020/03/05	3,728.24	0.35%	3,782	0.34%	0.00%	208,871	789,940,888
2020/03/06	3,630.02	-2.63%	3,683	-2.62%	0.02%	208,871	769,246,371
2020/03/09	3,371.40	-7.12%	3,422	-7.09%	0.04%	208,871	714,747,723
2020/03/10	3,434.20	1.86%	3,485	1.84%	-0.02%	208,871	727,967,093
2020/03/11	3,370.93	-1.84%	3,421	-1.84%	0.01%	208,871	714,631,392
2020/03/12	3,197.61	-5.14%	3,247	-5.09%	0.06%	208,871	678,119,146

JASDAQ-TOP20上場投信(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(令和02年3月16日)、交換受付日(令和02年3月16日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 11,034口

JASDAQ-TOP20上場投信(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(令和02年3月16日)、設定受付日(令和02年3月16日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

	コード	銘柄名	株式数
1	1407	ウエストホールディングス	1,300
2	2138	クルーズ	1,000
3	2146	UTグループ	1,000
4	2362	夢真ホールディングス	1,000
5	2656	ベクター	1,000
6	2702	日本マクドナルドホールディングス	1,000
7	2706	ブロッコリー	2,000
8	2782	セリア	2,000
9	3858	ユビキタスAIコーポレーション	1,000
10	4080	田中化学研究所	1,000
11	4293	セブテーニ・ホールディングス	1,000
12	4667	アイサンテクノロジー	1,000
13	6324	ハーモニック・ドライブ・システムズ	1,000
14	6425	ユニバーサルエンターテインメント	1,000
15	6769	ザインエレクトロニクス	1,000
16	6787	メイコー	1,000
17	6890	フェローテックホールディングス	1,000
18	7564	ワークマン	1,000
19	8909	シノケングループ	1,000

1407 ウエストホールディングスの株式分割があったため、10単位が最小ポートフォリオとなります。

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード：1563)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

『マザーズ・コア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

339,225 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

630,543,413 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

1,859 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.01 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

以 上

マザーズ・コア上場投信

日付	株価指数終 値	日次 騰落率	一口あたりの 純資産額	日次 騰落率	乖離率	受益権総口数	純資産総額
2019/12/30	2,832	-1.78%	2,804	-1.79%	-0.01%	332,392	932,106,946
2020/01/06	2,783	-1.74%	2,755	-1.75%	0.00%	332,392	915,848,694
2020/01/07	2,803	0.73%	2,775	0.73%	0.00%	332,392	922,440,442
2020/01/08	2,711	-3.29%	2,684	-3.28%	0.01%	332,392	892,223,169
2020/01/09	2,748	1.40%	2,722	1.42%	0.02%	332,392	904,624,006
2020/01/10	2,752	0.12%	2,725	0.11%	-0.01%	332,392	905,723,312
2020/01/14	2,759	0.25%	2,731	0.22%	-0.03%	332,392	907,918,236
2020/01/15	2,756	-0.08%	2,729	-0.07%	0.01%	332,392	907,178,299
2020/01/16	2,760	0.13%	2,733	0.15%	0.02%	332,392	908,325,968
2020/01/17	2,752	-0.29%	2,725	-0.29%	0.00%	332,392	905,674,228
2020/01/20	2,758	0.23%	2,731	0.22%	-0.01%	332,392	907,690,866
2020/01/21	2,772	0.50%	2,744	0.48%	-0.03%	332,392	912,202,772
2020/01/22	2,779	0.26%	2,751	0.26%	0.00%	332,392	914,536,626
2020/01/23	2,768	-0.40%	2,740	-0.40%	0.00%	332,392	910,917,248
2020/01/24	2,748	-0.75%	2,720	-0.73%	0.02%	332,392	904,127,714
2020/01/27	2,701	-1.71%	2,674	-1.69%	0.01%	332,392	888,744,679
2020/01/28	2,686	-0.54%	2,659	-0.56%	-0.02%	332,392	883,939,810
2020/01/29	2,646	-1.49%	2,620	-1.47%	0.03%	332,392	870,786,004
2020/01/30	2,552	-3.54%	2,528	-3.51%	0.03%	332,392	840,135,755
2020/01/31	2,594	1.64%	2,569	1.62%	-0.01%	332,392	853,796,076
2020/02/03	2,580	-0.55%	2,555	-0.54%	0.00%	332,392	849,098,535
2020/02/04	2,631	2.00%	2,605	1.96%	-0.04%	332,392	865,953,166
2020/02/05	2,664	1.25%	2,638	1.27%	0.02%	332,392	876,684,992
2020/02/06	2,677	0.50%	2,650	0.45%	-0.04%	332,392	881,003,683
2020/02/07	2,661	-0.62%	2,634	-0.60%	0.01%	332,392	875,593,921
2020/02/10	2,647	-0.52%	2,620	-0.53%	-0.01%	332,392	871,005,118
2020/02/12	2,676	1.08%	2,649	1.11%	0.02%	332,392	880,368,666
2020/02/13	2,673	-0.11%	2,646	-0.11%	-0.01%	332,392	879,411,715
2020/02/14	2,613	-2.22%	2,587	-2.23%	-0.01%	332,392	859,917,569
2020/02/17	2,612	-0.03%	2,586	-0.04%	0.00%	332,392	859,588,795
2020/02/18	2,545	-2.59%	2,519	-2.59%	0.00%	332,392	837,457,094
2020/02/19	2,559	0.55%	2,533	0.56%	0.00%	332,392	842,042,453
2020/02/20	2,533	-1.02%	2,507	-1.03%	0.00%	332,392	833,462,852
2020/02/21	2,522	-0.41%	2,497	-0.40%	0.01%	332,392	830,086,353
2020/02/25	2,452	-2.78%	2,428	-2.76%	0.02%	339,225	823,632,802
2020/02/26	2,393	-2.42%	2,369	-2.43%	-0.01%	339,225	803,761,262
2020/02/27	2,321	-3.01%	2,298	-3.00%	0.01%	339,225	779,690,970
2020/02/28	2,209	-4.80%	2,189	-4.74%	0.06%	339,225	742,455,876
2020/03/02	2,297	3.96%	2,275	3.93%	-0.03%	339,225	771,646,340
2020/03/03	2,253	-1.90%	2,232	-1.89%	0.01%	339,225	757,061,271
2020/03/04	2,282	1.28%	2,260	1.25%	-0.03%	339,225	766,682,362
2020/03/05	2,300	0.79%	2,278	0.80%	0.01%	339,225	772,672,444
2020/03/06	2,208	-3.99%	2,187	-3.99%	-0.01%	339,225	742,007,651
2020/03/09	2,006	-9.14%	1,989	-9.05%	0.08%	339,225	674,566,743
2020/03/10	2,048	2.07%	2,029	2.01%	-0.06%	339,225	688,437,235
2020/03/11	1,955	-4.55%	1,938	-4.48%	0.07%	339,225	657,254,790
2020/03/12	1,875	-4.09%	1,859	-4.08%	0.01%	339,225	630,543,413

マザーズ・コア上場投信(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(令和02年3月16日)、交換受付日(令和02年3月16日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 1,365口

マザーズ・コア上場投信(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(令和02年3月16日)、設定受付日(令和02年3月16日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

	コード	銘柄名	株式数
1	2121	ミクシィ	500
2	2385	総医研ホールディングス	100
3	2438	アスカネット	100
4	2489	アドウェイズ	100
5	2497	ユナイテッド	100
6	3622	ネットイヤーグループ	100
7	3923	ラクス	400
8	4565	そーせいグループ	400
9	4813	ACCESS	100
10	6255	エヌ・ピー・シー	100
11	6556	ウェルビー	100
12	7172	ジャパンインベストメントアドバイザー	100
13	7829	サマンサタバサジャパンリミテッド	200
14	8789	フィンテック グローバル	100
15	8914	エリアリンク	100

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1568)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

820,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

8,867,024,325 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

10,813 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-2.23 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXレバレッジ(2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%) *に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 + 2倍 × TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXレバレッジ(2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の2倍以上又は未満となる場合があります。

・TOPIXレバレッジ(2倍)指数は、TOPIXが上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、TOPIXより大きく下落する傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXレバレッジ(2倍)指数は通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以上

TOPIXブル2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の買建玉 20年06月限	1,445 単位
-----------------------------------	----------

開示基準日における追加申込	40,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1569)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『TOPIXベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

1,536,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

5,672,990,970 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

3,693 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

1.08 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXインバース(-1倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)*に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-1倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXインバース(-1倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXインバース(-1倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・TOPIXインバース(-1倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXインバース(-1倍)指数は通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

TOPIXベア上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉 20年06月限	486 単位
-----------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	180,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1572)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『中国H株ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

80,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

768,118,173 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

9,601 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-1.33 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数の前日比変動率を2倍した指数です。ハンセン中国企業株指数の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されます。
※ハンセン中国企業株レバレッジ指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、ハンセン中国企業株指数（以下、「原指数」といいます。）の2倍のレバレッジの効いたリターンに加え、株式投資に対する借入金利及びリバランスに伴う印紙税も指数に反映されるため、正確に2倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「2倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、変動率が原指数の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・ハンセン中国企業株レバレッジ指数は、原指数が上昇トレンドにある場合において、収益をさらに強く求める指標であるため、原指数の上昇を見込む場合には有用です。また、下落局面においては、原指数より大きく下落する傾向があります。

・レバレッジ型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指標と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したレバレッジ型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

中国H株ブル2倍上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Future取引の買建玉
(開示基準日における取引を含む。)

20年03月限

218 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード：16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード：1573)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL：03-5208-5211)

『中国H株ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日：令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

120,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

935,815,778 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

7,798 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.77 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産総額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{円換算した特定の指標の終値}}{\text{円換算した前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率をインバース（-1倍）した指数です。ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）の前日比変動率の-1倍のリターンを示します。ハンセン中国企業株指数（配当込）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映します。

※ハンセン中国企業株ショート指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

注：ハンセン中国企業株ショート指数は、ハンセン中国企業株指数（配当込）（以下、「原指数」といいます。）の-1倍のリターンに加え、貸出金利とリバランスに伴う印紙税及び信用売りをしている株が支払いうる配当金も反映されるため、正確に-1倍として計算されるわけではありません。ただし、以下では説明の簡略化のために、「-1倍」としていることにご注意ください。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、変動率が原指数の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指数の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指数の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・ハンセン中国企業株ショート指数は、原指数が下落トレンドにある場合において上昇する指標であるため、ハンセン中国企業株指数原指数の下落を見込む場合には有用です。また、上昇局面においては、原指数の動きと逆に下落していく傾向があります。

・インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指数の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

・原指数の上昇と下落が相互に繰り返されるような相場においては、複利効果により、原指数と比較して指数のパフォーマンスが逡減して行くという特性があり、投資者は利益を得にくくなりますので、留意が必要です。

・円換算した原指標の動きと、円換算したインバース型指標の動きには、為替変動の影響もあるので、留意が必要です。

以 上

中国H株ベア上場投信

開示基準日におけるHang Seng China Enterprises Index Futureの売建玉
(開示基準日における取引を含む。)

20年03月限

150 単位

	A	B
開示基準日までの追加申込	0 口	0 口
開示基準日までの換金(解約)請求	0 口	0 口

A：開示基準日の前営業日

B：開示基準日

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1579)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ブル2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

1,570,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

21,984,408,178 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

14,003 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-1.92 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均レバレッジ・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の2倍の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均レバレッジ・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・日経平均レバレッジ・インデックスは、日経平均が上昇局面においては、より大きなリターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、日経平均より大きく下落する傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均レバレッジ・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ブル2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の買建玉 20年06月限	2,557 単位
-----------------------------------	----------

開示基準日における追加申込	80,000 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1580)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ベア上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

2,872,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

13,689,620,954 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

4,767 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.96 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均インバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)の逆の変動率(-1倍の変動率)で指数が動くよう設計されています。

※日経平均インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均インバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の逆(-1倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の-1倍以上又は未満となる場合があります。

・日経平均インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均インバース・インデックスは通減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ベア上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 20年06月限	734 単位
-----------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	60,000 口

各位

会社名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
 (管理会社コード:16714)
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 (銘柄コード:1356)
 問合せ先 業務本部 山口 節一
 (TEL:03-5208-5211)

『TOPIXベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
 (開示基準日現在)

3,940,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
 (開示基準日現在)

12,898,206,332 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
 (開示基準日現在)

3,274 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
 (開示基準日現在)

2.24 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

TOPIXダブルインバース(-2倍)指数(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるTOPIX(配当なし)の前日比変動率(%)*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×TOPIX(配当なし)の前日比変動率)

※TOPIXダブルインバース(-2倍)指数については、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、変動率がTOPIX(配当なし)(以下、「TOPIX」といいます。)の日々の変動率の-2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はTOPIXの-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、TOPIXの変動率の-2倍以上又は未満となる場合があります。

・TOPIXダブルインバース(-2倍)指数は、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、TOPIXの動きと逆に下落していく傾向があります。また、TOPIXが上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりTOPIXダブルインバース(-2倍)指数は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以上

TOPIXベア2倍上場投信

開示基準日におけるTOPIX先物取引の売建玉
20年06月限 2,017 単位

開示基準日における追加申込 90,000 口
開示基準日における換金(解約)請求 0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1360)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『日経平均ベア2倍上場投信』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

12,340,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

41,436,108,434 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

3,358 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

1.89 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

日経平均ダブルインバース・インデックス(対象指標)は、日経平均株価(以下、「日経平均」といいます。)とは2倍の逆(マイナス2倍)の変動率で指数が動くよう設計されています。

※日経平均ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・日経平均ダブルインバース・インデックスは、変動率が日経平均の日々の変動率の2倍の逆(−2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は日経平均の−2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、日経平均の変動率の−2倍以上又は未満となる場合があります。

・日経平均ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、日経平均の動きと逆に下落していく傾向があります。また、日経平均が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果により日経平均ダブルインバース・インデックスは逡減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

日経平均ベア2倍上場投信

開示基準日における日経225先物取引の売建玉 20年06月限	4,330 単位
-----------------------------------	----------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	540,000 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1467)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

40,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

259,672,008 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

6,492 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

-1.96 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400レバレッジ・インデックス(対象指標)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)*に対して2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1+2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400レバレッジ・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるレバレッジ型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の2倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400レバレッジ・インデックスは、JPX日経400が上昇局面においては、より大きなりターンを狙うことが可能ですが、下落局面においては、JPX日経400より大きく下落する傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400レバレッジ・インデックスは逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とレバレッジ型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

JPX日経400ブル2倍上場投信(レバレッジ)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の買建玉 20年06月限	450 単位
--------------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

各 位

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:1468)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア上場投信（インバース）』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

47,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

398,880,543 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

8,487 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.97 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400インバース・インデックス（対象指数）は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400（配当なし）（以下、「JPX日経400」といいます。）の前日比変動率（%）* に対して-1倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率（%）は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×（1-1倍×JPX日経400の前日比変動率）

※JPX日経400インバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400インバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の逆（-1倍）となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。

・JPX日経400インバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400インバース・インデックスは減衰していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があります、留意が必要です。

以 上

JPX日経400ペア上場投信(インバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 20年06月限	339 単位
--------------------------------------	--------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	0 口

各 位

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
 (管理会社コード:16714)
 代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
 (銘柄コード:1469)
 問合せ先 業務本部 山口 節一
 (TEL:03-5208-5211)

『JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
 (開示基準日現在)

363,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
 (開示基準日現在)

2,269,764,487 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
 (開示基準日現在)

6,253 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
 (開示基準日現在)

1.91 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 連動対象指標の特徴と留意点

JPX日経400ダブルインバース・インデックス(対象指数)は、下記の計算式を用いて原指標であるJPX日経インデックス400(配当なし)(以下、「JPX日経400」といいます。)の前日比変動率(%)*に対して-2倍を乗じた変動率となるように計算された指数です。

* 前日比変動率(%)は、小数第3位四捨五入

当日の指数値=前日の指数値×(1-2倍×JPX日経400の前日比変動率)

※JPX日経400ダブルインバース・インデックスについては、以下のHPをご覧ください。

<http://www.simplexasset.com/etf/etf.html>

対象指標となるインバース型指標の主な特徴および主な留意点

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、変動率がJPX日経400の日々の変動率の2倍の逆(-2倍)となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率はJPX日経400の-2倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、JPX日経400の変動率の-2倍以上又は未満となる場合があります。

・JPX日経400ダブルインバース・インデックスは、下落局面でもリターンを狙うことが可能ですが、上昇局面においては、JPX日経400の動きと逆に下落していく傾向があります。また、JPX日経400が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりJPX日経400ダブルインバース・インデックスは減価していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

以 上

JPX日経400ペア2倍上場投信(ダブルインバース)

開示基準日におけるJPX日経400先物取引の売建玉 20年06月限	3,519 単位
--------------------------------------	----------

開示基準日における追加申込	0 口
開示基準日における換金(解約)請求	30,000 口

各 位

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:2516)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『東証マザーズETF』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

4,300,000 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

1,980,869,663 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

460.67 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.02 %

$$\text{乖離率} = \left(\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right) \times 100 (\%)$$

以 上

東証マザーズETF

開示基準日における東証マザーズ指数先物取引の買建玉
20年06月限 3,305 単位

開示基準日における追加申込 0 口
開示基準日における換金(解約)請求 0 口

会 社 名 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社
(管理会社コード:16714)
代表者名 代表取締役社長 水嶋 浩雅
(銘柄コード:2555)
問合せ先 業務本部 山口 節一
(TEL:03-5208-5211)

『東証REIT ETF』に関する日々の開示事項

開示基準日:令和2年3月12日

1. 上場ETFの上場受益権口数
(開示基準日現在)

7,792,742 口

2. 上場ETFの純資産総額
(開示基準日現在)

14,171,429,874 円

3. 上場ETFの一口あたりの純資産額
(開示基準日現在)

1,818.54 円

4. 上場ETFの一口あたりの純資産額と対象指標の終値の乖離率
(開示基準日現在)

0.00 %

$$\text{乖離率} = \left[\frac{\text{上場ETFの一口あたりの純資産額}}{\text{前営業日の上場ETFの一口あたりの純資産額}} - \frac{\text{特定の指標の終値}}{\text{前営業日の特定の指標の終値}} \right] \times 100 (\%)$$

5. 設定および交換にかかる株式のポートフォリオ (別紙参照)

東証 REIT ETF(交換に係わる交換口数)

※交換申込日(令和02年3月16日)、交換受付日(令和02年3月16日)分の交換口数は以下のとおりです。

交換口数 : 148,847口

東証 REIT ETF(設定ポートフォリオ)

※設定申込日(令和02年3月16日)、設定受付日(令和02年3月16日)分の設定ポートフォリオは以下のとおりです。

No.	銘柄コード	銘柄名	株式数
1	29710	R-エスコンジャパン	4
2	29720	R-サンケイRE	4
3	29790	R-SOSiLA物流	7
4	32260	R-アコモF	10
5	32270	R-MidCity	38
6	32340	R-森ヒルズ	34
7	32490	R-産業ファ	38
8	32690	R-ADR	28
9	32780	R-ケネディレジ	19
10	32790	R-API	15
11	32810	R-GLP	74
12	32820	R-コンフォリア	13
13	32830	R-プロロジ	45
14	32870	R-星野	5
15	32900	R-Oneリート	5
16	32920	R-イオンリート	32
17	32950	R-ビューリックRE	25
18	32960	R-日本リート	10
19	32980	R-インベスコ	190
20	33080	R-日本ヘルスケア	1
21	33090	R-積水ハウスリート	87
22	34510	R-トーセイ・リート	6
23	34530	R-ケネディクス商業	11
24	34550	R-HCM	6
25	34590	R-サムティレジ	6
26	34620	R-NMF	96
27	34630	R-いちごホテル	5
28	34660	R-ラサールロジ	28
29	34680	R-スターアジア	10
30	34700	R-マリモリート	3
31	34710	R-三井不ロジパーク	8
32	34720	R-大江戸温泉	5
33	34730	R-さくら総合リート	6
34	34760	R-投資法人みらい	34
35	34780	R-森トラストホテル	7
36	34810	R-三菱地所物流	6
37	34870	R-CREロジ	6
38	34880	R-ザイマックス	4
39	34920	R-タカラリート	8
40	34930	R-IAL	6
41	89510	R-ビルF	29
42	89520	R-ジャパン	30
43	89530	R-リテールファ	56
44	89540	R-オリックスF	59
45	89550	R-Jプライム	19
46	89560	R-プレミア	27

No.	銘柄コード	銘柄名	株式数
47	89570	R-東急RE	20
48	89580	R-グローバル	21
49	89600	R-ユナイテッド	66
50	89610	R-森トラスト	21
51	89630	R-INV	130
52	89640	R-フロンティア	11
53	89660	R-平和RE	18
54	89670	R-ニホンロジ	19
55	89680	R-福岡	15
56	89720	R-ケネディオフィス	9
57	89750	R-いちごオフィス	23
58	89760	R-大和OF	7
59	89770	R-阪急阪神	13
60	89790	R-スターツPR	5
61	89840	R-ハウスリート	42
62	89850	R-JHR	95
63	89860	R-日賃貸	33
64	89870	R-エクセレント	27